

考えよう！安心できる社会保障制度とその財源

社会保障制度がほころび、国民生活に多大な不安をもたらしています。また、老人の孤独死や子どもの貧困・虐待問題に多くの方が心を痛めています。

安心して暮らせる社会にしたいと誰もが願っていますが、現状をどのように捉えて変えていけばよいのか、その財源はどこから見出せばよいのか、について議論が必要です。

これらの問題と私たちが果たすべき役割について、いっしょに学び、率直な意見交換をしたいと思います。

2010年11月13日(土) 場所：弘済会館4階 梅

10:00 ▶ 開会 (9:30 開場)

10:05 ▶ 講演：「社会保障のあり方を考える」

芝田英昭さん

11:25 ▶ 報告1：「子育て世代の今一保育現場から見えること」 上野さと子さん

11:45 ▶ 報告2：「『無縁社会』の深まりの中、高齢者のいのちとくらしはいま…地域医療の現場から見えること」 吉岡尚志さん

12:05 ▶ 昼食・休憩

13:15 ▶ 参加者との意見交換

「安心できる社会保障制度とその財源」

15:00 ▶ 閉会

Profile

芝田 英昭さん 講演者



立教大学コミュニティ福祉学部教授、専攻：社会保障論、博士(社会学) 1958年福井県生まれ。金沢大学大学院人間社会環境研究科博士後期課程単位取得退学。福井県職員、立命館大学等を経て2009年より現職。

主要研究テーマ：国保資格証明書 著書：国保はどこへ向かうのか—再生への道をさぐる【単行本】 新日本出版社(発売日2010/03)

報告者

上野 さと子さん (全国保育団体連絡会副会長)

吉岡 尚志さん (東京西部保健生活協同組合専務理事)

安心して暮らせる未来のために

～“低炭素社会”に向けて、生き物・くらし・私たちにできること～

生き物や私たちが安心して暮らし続けるためには、低炭素社会の実現が望めます。

しかし、様々な取り組みをしているにもかかわらず、温室効果ガスの排出量は減っていません。

なぜ減らないのか？これから何をすればよいのか？ このプログラムに参加してみんなで一緒に考えましょう！

2010年11月13日(土) 場所：弘済会館4階 菊

13:00 ▶ 開会 (12:30 開場)

13:05 ▶ 環境井戸端会議

～低炭素社会への道すじ～

コーディネーター：藤野 純一さん

「今まで地球環境のためにこんな活動をしてきた」

「これから環境のためにしなくちゃならないことって何？」

低炭素社会にするためにはどんな対策があるのか？

それは“投資”なのか？ “負担”なのか？

今からできること、みんなでみつけましょう！

15:30 ▶ 閉会

Profile

藤野 純一さん



(独) 国立環境研究所 地球環境研究センター
温暖化対策評価研究室 主任研究員
中央環境審議会地球環境部会
中長期ロードマップ小委員会専門委員

専門分野は「環境・エネルギーシステム分析」。

日本、アジア、世界の持続可能な低炭素社会シナリオ構築を行い、専門委員として、2020年25%削減を実現する道筋検討に貢献されています。

○著書「低炭素社会に向けた12の方策」
(2009年9月 日刊工業新聞社)